

令和3(2021)年度
(公社)日本地すべり学会中部支部総会
議案書

- ・日時 令和3年4月26日(月) 15:00～
- ・場所 日本総合建設株式会社及びオンライン
(新型コロナウイルス感染症対策のため書面表決にて実施)

次第

- 1 開会
- 2 支部長挨拶
- 3 議長選出
- 4 議事
第1号議案 令和2(2020)年度事業報告に関する件
第2号議案 令和2(2020)年度決算報告の承認に関する件
第3号議案 令和3(2021)年度事業計画(案)の承認に関する件
第4号議案 令和3(2021)年度事業予算(案)の承認に関する件
第5号議案 令和3(2021)年度役員承認(案)に関する件
- 6 書面表決書の集計及び結果報告
- 7 閉会



お知らせ

YouTube と facebook を開設しています。
行事案内やオンライン企画イベントなど動画を配信中です！

YouTube



Facebook



【日本地すべり学会中部支部 公式サイト】

令和 2 (2020) 年度事業報告

年 月 日	活 動 内 容	備 考
2020. 4. 10(金)	◆第一回幹事会 (総会議案書の検討)	
2020. 4. 19(金)	◆支部総会 [委任状による開催]	委任状 提出者数 106名
2020. 8. 28(金)	◆第二回幹事会 (新型コロナウイルス蔓延を考慮して支部行事の見直しを検討)	
2020. 10. 2(金)	◆臨時幹事会 (企画系会議 : 支部行事のオンライン開催の検討等)	
2020. 10. 21(水)	◆臨時幹事会 (オンラインセミナー, リモート現地見学会の検討等)	
2020. 10. 26(火)	◆第59回研究発表会及び現地見学会 [オンライン口頭発表] ※ 現地での行事開催は中止	
2020. 11. 20(金)	◆災害調査団派遣 [長野県大町市八坂地すべり災害現場]	参加者 4名
2020. 11. 20(金)	◆オンラインセミナー ・場 所 : オンライン(長野県飯田市と三重県津市の2会場より配信) ・講 演 1 : 学際的に考える洪水―「戌の満水」と2019年19号台風― 飯田市美術博物館専門研究員 青木 隆幸 氏 (前長野県立歴史館学芸部長 長野県立歴史館名誉学芸員) ・講 演 2 : 表層崩壊予測のための物理モデルの開発 三重大学大学院 教授 堤 大三 氏 (生物資源学研究科 資源循環学専攻 森林資源環境学講座)	参加者 72名
2020. 12. 11(金)	◆リモート現地見学会 ・場 所 : オンライン (長野県長野市の2会場と三重県津市の計3会場より配信) ・講 演 1 : 長野県の砂防行政 長野県建設部砂防課 課長 藤本 済 氏 ・講 演 2 : 沓掛地区地すべり災害の概要 長野県上田建設事務所 小宮山 直樹 氏 ・講 演 3 : 沓掛地区の地すべり発生機構と対策工法の選定 北陽建設株式会社 廣瀬 一聖 氏 ・ロケ動画 : 「沓掛地区の地すべり(30分)」	参加者 78名
2021. 1. 8(金)	◆第四回幹事会 (令和2年度総括と次年度計画の検討)	
2021. 3. 31(火)	◆中部支部ニュース発行	

令和2(2020)年度決算報告

当期収益合計(A)	1,318,005 円
当期費用合計(B)	1,012,095 円
当期収支差額(C=A-B)	305,910 円
前期繰越額(D)	637,647 円
次期繰越額(D+C)	943,557 円(2021年度へ繰越)

☆収入の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引	摘 要
1. 事業収益	1,240,000	8,000	△1,232,000	
シンポジウム収益	270,000	5,000	△265,000	・コロナ禍に伴うオンライン開催のため、意見交換会費用がゼロ収入
現地検討会収益	700,000	3,000	△697,000	
技術講習会収益	270,000	0	△270,000	・総会が委任状開催となったため中止
出版収益	0	0	0	
2. 協賛・寄付	1,010,000	1,010,000	0	
特別協賛法人	250,000	250,000	0	50,000×5口(5法人)
協賛法人	760,000	760,000	0	20,000×38口(38法人)
受取寄付金	0	0	0	
3. 雑収益	10,000	0	△10,000	
4. 受取利息	0	5	5	
5. 預り金	0	0	0	
小 計	2,260,000	1,018,005	△1,241,995	
6. 本部仮払金	300,000	300,000	0	
当期収益合計(A)	2,560,000	1,318,005	△1,241,995	

★支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 引	摘 要
1. 事業費	2,321,322	829,697	△1,491,625	
シンポジウム会費	584,411	178,535	△405,876	・コロナ禍に伴うオンライン開催のため、会場費や意見交換会費用がゼロ支出
現地検討会費	860,000	192,180	△667,820	
技術講習会費	464,411	0	△464,411	・総会が委任状開催となったため中止
その他事業費	412,500	458,982	46,482	・支部ニュース発行・災害調査団派遣 ・Zoom契約 ・オンライン配信用ノートPC
2. 管理費	372,400	182,398	△190,002	
給与手当	0	0	0	
会場費	67,400	46,600	△20,800	・コロナ禍のため総会は委任状開催 ・幹事会は臨時会等も含め、5回中、3回オンラインで実施
会議費	97,000	25,667	△71,333	
印刷製本費	11,000	4,360	△6,640	
旅費交通費	143,000	50,340	△92,660	・オンライン開催主体だったため
通信運搬費	50,000	50,776	776	
消耗品費	1,000	1,135	135	
備品費	0	0	0	
外注費	0	0	0	
支払手数料	2,000	3,080	1,080	
雑費	1,000	440	△560	
当期費用合計(B)	2,693,722	1,012,095	△1,681,627	

上記の通り報告します。

令和3年3月31日

会 計 宮 澤 洋 介
曾 木 芳 史

監査報告書 (中部支部)

2021年4月7日

公益社団法人 日本地すべり学会
会 長 平松 晋也 殿

監事 青木能健 [印影省略]

監事 市沢美季 [印影省略]

2020年4月1日から2021年3月31日までの会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて決算書の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、会議等への出席、又は支部長から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、支部の経理の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 支部の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和 3 (2021) 年度事業計画(案)

年 月 日	活 動 内 容	備 考
2021. 4. 9(金)	◆第一回幹事会 (総会議案書の検討)	
2021. 4. 26(月)	◆支部総会 ※ 新型コロナウイルス感染症対策のため書面表決にて実施	
2021. 8. 予定	◆第二回幹事会 (現地見学会・シンポジウムの検討)	
2021. 9. 14(火) ～9. 17(金)	◆第60回研究発表会及び現地見学会 [北海道札幌市]	
2021. 9. 上旬 ～10. 下旬	◆現地見学会 [三重県内予定(調整中)]	
2021. 11. 2(火) ～11. 6(土)	◆第5回斜面防災世界フォーラム(発表者として参加予定)	
2021. 10. 予定	◆第三回幹事会 (次年度計画の検討・シンポジウムの準備)	
2021. 11. 上旬 ～12. 下旬	◆オンラインセミナー [詳細未定]	
2022. 1. 中旬	◆第四回幹事会 (令和 3 年度総括と次年度計画の検討)	
2022. 3. 下旬	◆中部支部ニュース発行	

令和3(2021)年度事業予算(案)

当期収益合計(A)	1,320,000 円
当期費用合計(B)	1,320,000 円
当期収支差額(C=A-B)	0 円
前期繰越額(D)	943,557 円
次期繰越額(D+C)	943,557 円(2022年度へ繰越)

☆収入の部

科 目	今年度予算	前年度予算	差 引	摘 要
1. 事業収益	10,000	1,240,000	△1,230,000	・各事業収益は意見交換会費、参加費等
シンポジウム収益	5,000	270,000	△265,000	・オンライン開催(予定)
現地検討会収益	5,000	700,000	△695,000	〃
技術講習会収益	0	270,000	△270,000	
出版収益	0	0	0	
2. 協賛・寄付	1,010,000	1,010,000	0	
特別協賛法人	250,000	250,000	0	50,000×5法人
協賛法人	760,000	760,000	0	20,000×38法人
受取寄付金	0	0	0	
3. 雑収益	0	10,000	△10,000	
4. 受取利息	0	0	0	
5. 預り金	0	0	0	
小 計	1,020,000	2,260,000	△1,240,000	
6. 本部仮払金	300,000	300,000	0	・本部支出基準に適合
当期収益合計(A)	1,320,000	2,560,000	△1,240,000	

★支出の部

科 目	今年度予算	前年度予算	差 引	摘 要
1. 事業費	998,635	2,321,322	△1,322,687	
シンポジウム会費	176,410	584,411	△408,001	・オンライン開催(予定)
現地検討会費	260,410	860,000	△599,590	〃
技術講習会費	0	464,411	△464,411	
その他事業費	561,815	412,500	149,315	・支部ニュース発行 ・若手育成事業 ・京都世界フォーラム
2. 管理費	321,365	372,400	△51,035	
給与手当	0	0	0	
会場費	55,000	67,400	△12,400	・オンライン総会、幹事会
会議費	0	97,000	△97,000	〃
印刷製本費	15,000	11,000	4,000	〃
旅費交通費	85,000	143,000	△58,000	
通信運搬費	40,000	50,000	△10,000	
消耗品費	1,000	1,000	0	
備品費	0	0	0	
外注費	120,000	0	120,000	・オンライン総会に関わる配信サポート
支払手数料	3,000	2,000	1,000	
雑費	2,365	1,000	1,365	
当期費用合計(B)	1,320,000	2,693,722	△1,373,722	

第 5 号議案

(公社)日本地すべり学会中部支部 令和 3 (2021) 年度役員名簿(案)

役 職	員 数	氏 名	所 属 等
支 部 長	1 名	堤 大三 (つつみ だいぞう)	三重大学
顧 問	6 名	中村 三郎 (なかむら さぶろう) 北澤 秋司 (きたざわ しゅうじ) 土屋 智 (つちや さとし) 林 拙郎 (はやし せつお) 赤羽 貞幸 (あかはね さだゆき) 平松 晋也 (ひらまつ しんや)	防衛大学校名誉教授 信州大学名誉教授 静岡大学名誉教授 三重大学名誉教授 信州大学名誉教授 信州大学
副支部長	3 名	堀 智幸 (ほり ともゆき) 八嶋 厚 (やしま あつし) 古谷 元 (ふるや げん)	国土交通省中部地方整備局 岐阜大学 富山県立大学
監 事	2 名	<u>青木 能健 (あおき よしたけ)</u> <u>市沢 美季 (いちざわ みき)</u>	長野県砂防課 長野県農地整備課
幹 事 長	1 名	<u>林 孝標 (はやし たかすえ)</u>	長野県砂防課
副幹事長	6 名	<u>佐藤 公康 (さとう きみやす)</u> <u>吉元 研司 (よしもと けんじ)</u> 小原 到 (こはら いたる) <u>杉本 敏彦 (すぎもと としひこ)</u> 野村 康裕 (のむら やすひろ) 須賀 真司 (すが しんじ)	愛知県砂防課 石川県砂防課 岐阜県砂防課 静岡県砂防課 富山県砂防課 三重県防災砂防課
幹 事	13 名	梅崎 健夫 (うめざき たけお) 福山 泰治郎 (ふくやま たいじろう) 飯沼 達夫 (いいぬま たつお) 曾野 明洋 (その あきひろ) 島田 千亜紀 (しまだ ちあき) 高島 誠 (たかしま まこと) 山田 泰弘 (やまだ やすひろ) <u>井原 一馬 (いはら かずま)</u> <u>柳澤 翔太 (やなぎさわ しょうた)</u> <u>三田 智裕 (さんた ともひろ)</u> 剣持 淳二 (けんもち じゅんじ) 桜井 千寛 (さくらい ちひろ) 宮澤 洋介 (みやざわ ようすけ)	信州大学 (編集出版) 信州大学 (企画・総務) 日本工営(株) (企 画) 日本工営(株) (企 画) Office アシスト・ゼロ (企 画) 国土防災技術(株) (企 画) 国土防災技術(株) (企 画) 長野県砂防課 (総 務) 長野県砂防課 (総 務) 長野県森林づくり推進課 (総 務) 日本総合建設(株) (総 務) 総合地質コンサルタント(株) (総 務) 北陽建設(株) (会 計)

※ 令和 2 年度に承認された役員(任期 2 年)ですが、異動に伴い 9 名(アンダーライン)が交代致します。

特別協賛法人 (5口)

1口

長野県治水砂防協会

(一社)斜面防災対策技術協会富山支部

(一社)斜面防災対策技術協会石川支部

(一社)斜面防災対策技術協会長野支部

(一社)斜面防災対策技術協会静岡支部

協賛法人 (38口)

1口

アスザック(株)

(有)アルプス調査所

(株)アンドー

(株)エスイー

応用地質(株) 長野支店

(株)オサシ・テクノス

小谷建設(株)

Office アシスト・ゼロ

川崎地質(株) 中部支社

関東地質(株) 長野営業所

(株)興和

国土防災技術(株) 長野支店

国土防災技術(株) 静岡支店

(株)サクセン

サンスイ・ナビコ(株)

(株)ジーベック

総合地質コンサルタント(株)

(株)東京電機

(株)中部森林技術コンサルタンツ

(株)中部測地研究所

中部地下開発(株)

(株)千代田コンサルタント

(株)土木管理総合試験所

長野県地質ボーリング業協会

日特建設(株) 長野営業所

日特建設(株) 名古屋支店

日本エルダルト(株)

日本工営(株) 長野事務所

日本工営(株) 名古屋支店

日本総合建設(株)

(株)富士和

フロテックアンカー技術研究会

(株)北信ボーリング

北陽建設(株)

(株)みすず総合コンサルタント

(株)守谷商会

(株)ランドテクト

鷺澤建設(株)

(敬称略) (令和3年4月1日現在)

【(公社)日本地すべり学会 中部支部事務局】

三重大学大学院 生物資源学研究科 資源循環学専攻

森林資源環境学講座 森林環境砂防学研究室内

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

電話 059-231-9509

URL <https://japan.landslide-soc.org/branch/chubu/>

YouTube <https://www.youtube.com/channel/UCtv3G115yJ27yN0ieQHK4fQ>

Facebook <https://www.facebook.com/jisuberi.chubu>

事務局 長 : 梶持 淳二 1)

事務局 員 : 福山 泰治郎 2)・小野 和行 1)

出納事務担当者 : 曾木 芳史 3)

若手育成事業担当 : 池部 功一 4)・小林 裕典 3)

諏訪 有祐 4)・夏目 明歩 4)

伴 博史 5)・樋口 大紀 6)

山岸 和真 4)

※ 所属 1)日本総合建設(株), 2)信州大学, 3)北陽建設(株),
4)長野県, 5)国土防災技術(株), 6)日本工営(株)